

所属・資格 中国語中国文化学科・教授

申請者氏名 神谷 まり子

研究課題		民国期社会小説と通俗文化に関する研究
報告の概要	研究目的 および 研究概要	<p>中華民国初期にかけて出版された通俗文学について、上海文化史との関連を中心に研究を行った。特に民国期・上海における乗りものの変遷と、張愛玲「紅玫瑰与白玫瑰」を取り上げ、自動車などの乗りものの描かれ方に注目することで、民国期における乗りものの表象が現実の時代背景とどのように関連し、創作されたかを探ることを研究目的とした。</p>
	研究の 結果	<p>清末民初期の上海における乗りものの変遷、および張愛玲文学における乗りもの表象を中心に調査・検証した。なかでも張愛玲「紅玫瑰与白玫瑰」1944年初版と、「増訂本」出版時の版本を比較・検討することで、作者が意識的に乗りものに関する描写を小説中に書き込んだばかりでなく、それらをめぐる感情を中心に物語を組み立てていることが明らかになった。また、作家・齊邦媛の足跡と移動（モビリティ）の観点から、日中戦争期における知識人女性の心性を探り、以下に挙げる研究成果物を出版した。</p>
	研究の 考察・ 反省	<p>上記に記した研究目的および概要について、現在日本国内で収集可能な資料をすべて検証することができた。一方、海外での調査が必要な部分については、コロナ感染予防のために渡航できず、実現できなかった。次年度以降に調査を進め、さらに研究を深めてゆく所存である。</p>
研究発表 学会名 発表テーマ 年月日/場所  研究成果物 テーマ 誌名 巻・号 発行年月日 発行所・者	(研究成果物)  ・神谷まり子「齊邦媛」、『野草』（「中国 20 世紀自伝回想録解題集」）、中国文芸研究会、増刊号、2022 年 7 月、196、197 頁。  ・神谷まり子「乗りものの都市・上海と張愛玲「紅玫瑰与白玫瑰」(下)」、『中国語中国文化』日本大学大学院文学研究科中国学専攻、第 20 号、2023 年 3 月、58～78 頁。	